

研究課題名	膝靭帯損傷患者に対する靭帯再建術に関する研究
研究の意義・目的	膝靭帯損傷はスポーツ外傷や交通事故などの高エネルギー損傷で発生する。膝靭帯損傷膝の長期保存療法によって変形性膝関節症の発症率が上がることが言われており、膝不安定性を呈する患者に対しては靭帯再建術が考慮される。膝靭帯再建術の過去は関節切開による再建術であったが、関節切開する事の高侵襲のため、近年は関節鏡による低侵襲手術が主流である。手術方法は様々な方法があるが、最近では靭帯付着部の位置に正確に骨孔を作成する方法がより成績が良好であるという報告が散見されるが、正確な骨孔位置を同定することは術者間に差があり、成績のばらつきに寄与する可能性がある。今回の目的は、靭帯損傷患者に対する当院で行っている靭帯再建手術の術前評価、術式、術後評価を行うことにより、当院の手術成績を評価する事である。
研究を行う期間	承認後 ～ 2032年3月31
研究協力をお願いしたい方(対象者)	大阪公立大学医学部附属病院の整形外科科で、前十字靭帯損傷疾患の治療のため手術された方が対象となります。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	患者基本情報、検査データ、診療記「録、画像データの匿名化した情報を研究に使用致します。
試料・情報の他機関への提供	この研究は大阪公立大学医学部附属病院整形外科科のみで行い、他の機関に試料情報は提供いたしません。
この研究を行っている共同研究機関	この研究は大阪公立大学医学部附属病院整形外科科のみで行います。
試料・情報を管理する責任者	大阪公立大学大学院医学研究科整形外科学 研究責任者 飯田健
本研究の利益相反	利益相反の状況については研究者等が利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	研究責任者 飯田健 住所 大阪市阿倍野区旭町 1-4-3 電話 : 06-6645-3851 FAX : 06-6646-6260

	E-mail: seikei@med.osaka-cu.ac.jp
--	--